

地方創生関連交付金事業(令和3年度実施事業)実施結果報告
 (各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

栃木県野木町

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)			⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について	
				指標	指標値 (対前年度指標値)	目標年月	実績値 (対前年度実績値)	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
1	のぎまち地域の賑わい再生事業 ～「ひと・おかね・しごと」好循環創 出プロジェクト～	地方創生推進 交付金	9,268,536	「煉瓦窯・遊水地エリ ア」及び「ひまわりフェス ティバル」来館・来場者 数	27,932人 (15,000人増)	令和3年3月	22,493人 (9,561人増)	地方創生に効果 があった	総合戦略 のKPI達成 に有効で あった	(主な意見) ・事業実施にあたっては、ま ずターゲット層を明確にしな ければならない。そのうえで、 その層に対する効果的な情 報発信の手法を考えていくこ とが重要であり、町の観光大 使の活用を含めて検討してほ しい。 ・「のぎめし」で地域活性化を 考えたときに、町内には他に も集客力のある店舗があるの で協力を求めていくことや、ポ スター等によりもっとPRしてい くことが重要だと思う。	事業の継続	前年度に引き続き、 本年度も新型コロナウイルス 感染拡大防止のため人流抑制を優先し たことに伴い、イベント の中止や規模縮小等 により目標値を下回る 結果となった。 しかしながら、新型コ ロナウイルスのまん延 により人々の意識や行 動に変化が見られるな かで、改めて町が持つ 魅力を再認識するとと もに、新たな可能性に ついて発見もあった。 今後も浮き彫りとなった 課題に対応しながら、 より一層の賑わい創出 に向けて事業を展開し ていく。
				ご当地グルメ「のぎめし」販売数	5,074食 (1,000食増)	令和3年3月	949食 (3,125食減)					
				レンタサイクル利用者数	1,064台 (100台増)	令和3年3月	256台 (708台減)					
				ボランティア人材養成人 数(地域資源ガイド(コン シェルジュ)、煉瓦窯保 全、遊水地ガイド、英語ガ イド)	61人 (10人増)	令和3年3月	55人 (4人増)					